

2014年度「連携推進委員会」の振り返り

連携推進委員会 NGO側委員一同

【成果】

2014年度の連携推進委員会では、大臣政務官およびNGO大使にご出席をいただき、各時期でのNGOとODAの連携に関する情報共有と議論が行われ、相互理解がさらに進んだほか、以下のような具体的な成果を得ることができた。

特に、1年以上の時間をかけてNGOも参加するタスクフォース会合を中心に議論してきた「NGOとODAの連携に関する中期計画」（以下、「連携中期計画」と表記する）では、これまでの①資金協力、②能力向上支援、③対話に加え、新たに④協働を目的とし、2015年度から2019年度までの5年間に渡って実施する10項目からなる最終案が合意された。

また、2年ぶりの地域開催が実現したことも特筆すべきである。第2回連携推進委員会を名古屋・JICA中部にて開催し、中部地域のNGOから22名が参加し、活発な意見交換を実施することができた。

2012年から継続して開催されている「ポスト2015に関する外務省・NGO意見交換会」においても、本年9月のポスト2015特別サミットに向けた加盟国交渉や開発資金会合など、関連会議での進捗が随時共有され、NGOからの提言を交渉担当官にインプットする機会となっている。

【課題】

しかし、時間的制約から、以下のような課題については十分に議論できなかったため、今年度において議論を進める必要がある。

●連携中期計画の実施・モニタリング・評価

連携中期計画では、年度ごとの実施状況を確認し、その後の取組について協議し、連携推進委員会で報告することが明記されている。5か年の最初の年となる2015年度においては早期にモニタリング・評価の計画作りを進める必要がある。

●草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）にかかるレビューフォローアップ

今年度も5年目のGGPカントリーレビューを継続しつつ、昨年度から外務省とNGOの間で議論されてきたスキームレビューについて、今年度に協働して実施していきたい。

●ポスト2015の国内実施に関わる外務省・ODAとNGOの連携

2015年9月に採択される「ポスト2015年開発枠組み/持続可能な開発目標（SDGs）」は、先進国・途上国双方が取り組むべき普遍的な目標である。日本国内においても地方自治体との協働など、具体的な実施計画を策定しなければならない。この点について、国際協力NGOと日本政府・ODAとの連携・対話の方法を検討する必要がある。

以上

NGO・外務省定期協議会 2014年度「連携推進委員会」議題一覧

■第1回 連携推進委員会（2014年7月31日@外務省）

1. 冒頭挨拶（5分）

【南 博 外務省 国際協力局 審議官／ NGO担当大使】

2. 報告事項

(1)国際協力60周年について（10分）

【荒木 要 外務省 国際協力局 政策課 企画官】

(2)草の根・人間の安全保障無償資金協力 ラオスにおける本邦NGOによるフォローアップ調査（15分）

【堀江 良彰 （特活） 難民を助ける会 事務局長】

【徳田 修一 外務省 国際協力局 開発協力総括課 課長】

(3)官民が連携して取り組んでいるスポーツを通じた国際貢献策「Sport for Tomorrow」に関する概要報告及び参加・協力（15分）

【石川 善久 外務省 大臣官房 人物交流室 首席事務官】

(4)平成26年度日本NGO連携無償資金協力について（5分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

(5)外務省海外旅行登録「たびレジ」について（5分）

【佐藤 仁美 外務省 領事局 政策課 首席事務官】

3. 協議事項

「NGOとODAの連携に関する中期計画」（60分）

(1)ODA政策決定過程の情報公開とNGOの参加の強化

(2)ODA事業本体事業へのNGOの参加の拡大

(3)NGOネットワーク及び政策提言活動への支援

(4)市民による多様な国際協力活動の支援環境整備

(5)外務省/JICAとNGOの人材交流の促進

(6)プロジェクト単位を超えた支援の検討と創設

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

【山口 誠史 （特活） 国際協力NGOセンター 事務局長】 他

4. 閉会挨拶（5分）

【稲場 雅紀 GII/IDI に関する外務省/NGO 懇談会 代表／連携推進委員】

■第2回 連携推進委員会（2014年12月10日@JICA中部）

1. 冒頭挨拶（5分）

【岡庭 健 外務省 国際協力局 局長補佐/NGO担当大使】

2. 報告事項

N連「NGOパートナーシップ事業」等に関わるアンケート調査結果の中間報告と同事業の活性化に向けての提案」（20分）

【伊藤 道雄 アジアの未来への展望NGO協議会 代表】

3. 協議事項

(1)「中部地域において、国際協力活動を下支えしている草の根ボランティア市民組織(小規模NGO)支援の意義と可能性」（60分）

【山崎 真由美 名古屋NGOセンター 副理事長/連携推進委員】

(2)「NGOとODAの連携に関する中期計画」（30分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

【稲場 雅紀 GII/IDI に関する外務省/NGO懇談会 代表/連携推進委員】

4. 閉会挨拶（5分）

【西井 和裕 名古屋NGO センター 理事長】

■第3回 連携推進委員会（2015年3月3日@外務省）

1. 冒頭挨拶（5分）

【中根 一幸・外務大臣政務官】

2. 報告事項

(1)シリアにおける邦人人質殺害事件を受けた注意喚起（10分）

【田村 賢周 外務省 領事局 邦人テロ対策室 首席事務官】

(2)活動の質向上にかかる市民社会組織（CSO）の取り組みについて（10分）

【定松 栄一（特活）国際協力NGOセンター 事務局長】

【松尾 沢子（特活）国際協力NGOセンター 能力強化グループ マネージャー】

【外務省 国際協力局 緊急・人道支援課（調整中）】

【外務省 国際協力局 開発協力企画室（調整中）】

2015年6月15日

NGO・外務省定期協議会 2015年度「全体会議」
配布資料

(3)第3回国連防災世界会議に向けた市民社会組織（CSO）の活動（10分）

【堀内 葵 2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク 事務局長】

(4)H27 年度 N 連申請の手引きの変更点について（15分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

(5)H27 年度 NGO 活動環境整備支援事業等の募集について（5分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

3. 協議事項

「NGO と ODA の連携に関する中期計画」（60分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

【定松 栄一 （特活）国際協力 NGO センター 事務局長】他

4. 閉会挨拶（5分）

【山本 理夏 （特活）ジャパン・プラットフォーム NGO ユニット副代表幹事／連携
推進委員】

以上